

【医学科】
小論文問題

2025(令和7)年度

【注意事項】

1. この問題冊子は「小論文」である。
2. 試験時間は60分である。
3. 試験開始の合図まで、この問題冊子を開いてはいけない。ただし、表紙はあらかじめよく読んでおくこと。
4. 試験開始後すぐに、問題冊子に解答用紙が1枚はさみこまれていることを確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号と氏名を記入すること。
(受験番号は2箇所、氏名は1箇所)
5. 問題冊子に落丁、乱丁、印刷不鮮明な箇所等があった場合は、手をあげて監督者に申し出ること。
6. 解答は必ず解答用紙の指定された箇所に記入すること。
7. 解答にあたっては、句読点も1字として数えること。英数字を記入する場合は、1字分のマス目に2文字まで記入してよい。
8. 問題冊子の中の白紙部分は下書き等を使用してよい。
9. 解答用紙を切り離したり、持ち帰ってはいけない。
10. 試験終了時刻まで退室を認めない。試験中の気分不快やトイレ等、やむを得ない場合には、手をあげて監督者を呼び、指示に従うこと。
11. 試験終了後は問題冊子を持ち帰ること。

【 問 題 】

19 世紀に詩人ジョン・キーツが、不確実なものや未解決のものを受容する能力について「Negative capability」と記述しました。現代では、「曖昧さに対する耐性」として、医療を含む多くの分野で研究されています。

医師に必要となる「曖昧さに対する耐性」について、あなたの考えを 800 字以上 1,000 字以内で記載してください。

